

Elazzio

SEAT COVER



TOYOTA

86

SUBARU

BRZ

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…>03-04

シートカバー装着前の注意事項

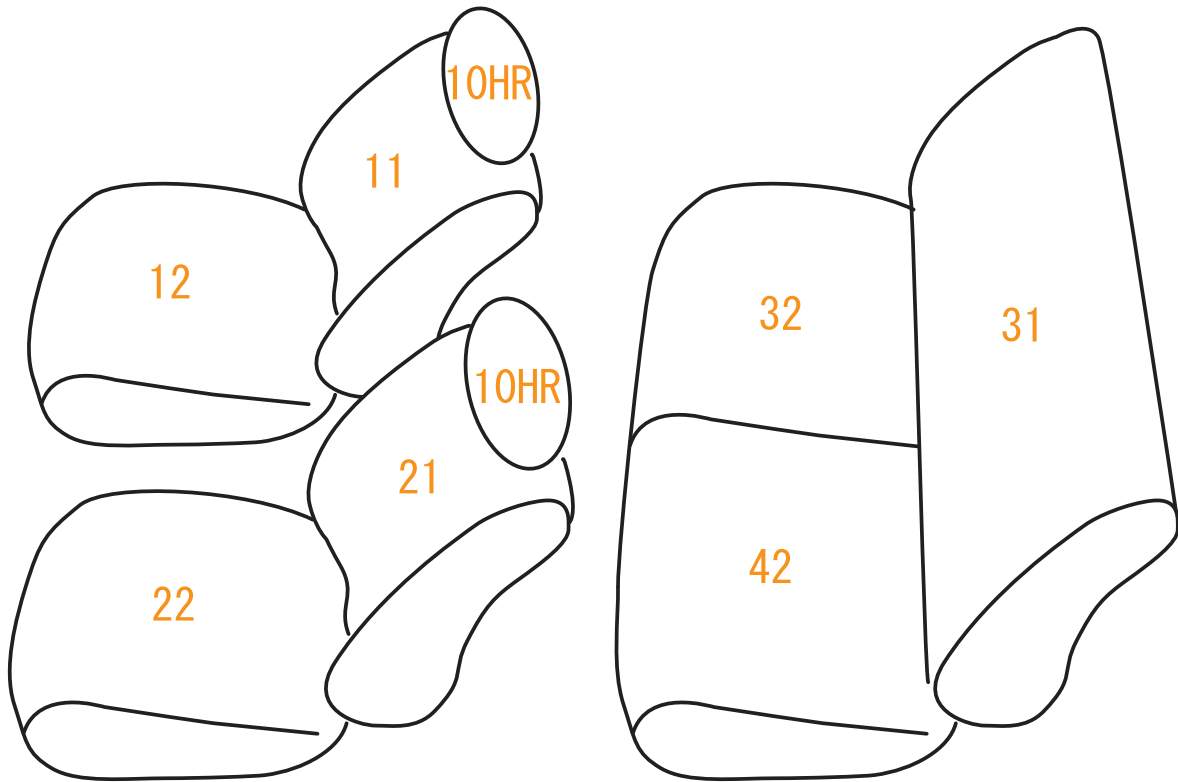
…>05-16

シートカバーの装着方法

…>17-18

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチセット
- ② 内張り外し
- ③ クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

この車種では上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品 交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品 交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化 変形 変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラツィオ アルカンターラセクション)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- シート本体のパーツ(プラスチック部品やアームレスト等)を取り外す場合、無理に外そうとするとシート本体に傷を付けたり、パーツ自体が破損する恐れがあります。
- シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触して怪我をする恐れがありますので十分に注意して作業を行ってください。装着作業時の事故に関して、当社は一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1 列目座面の装着方法



- 1** カバー装着前に、背もたれ背面から底面を覆っている生地を外します。生地はシート底面にゴムで固定されています。



- 4** カバー外側面の生地を、シートとプラスチック部との隙間に入れ込みます。



- 2** カバーを裏返した状態で、シートのラインに合わせます。



- 5** 内側面の生地は、カバーに付いているマジックテープをシートに直接固定します。
※助手席側にはマジックテープが付きません。



- 3** シートのラインからずれないように、カバーをかぶせます。



- 6** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



7 入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。この際、シート背面の配線をかわすようにします。



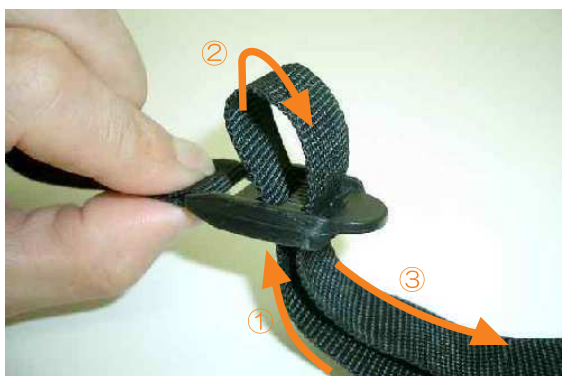
10 7番で引き出した生地の中にはゴムが付いていますので、付属のS字フックを取り付けます。



8 カバー前側に付いているベルトをシートの底面を通し、後ろ側へ引き出します。この際、ベルトは図の金属バーの上側を通すようにして下さい。



11 S字フックはシート底面の金属部分に引っ掛け固定します。



9 後ろ側から引き出したベルトは、7番で引き出した生地が付いているバックルに通し固定します。ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。



12 カバーのラインを整え、1列目運転席側座面の完成です。助手席側も一部形状が異なりますが、同様に取り付けます。

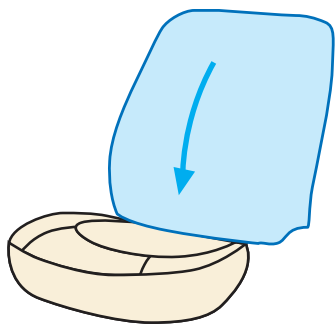
Point

付属のシートカバー 取付補助ビニールの使用方法

背もたれ部分のシートカバーを装着する際、付属のビニールを使用するとシート本体とシートカバーの摩擦を軽減しスムーズに作業ができます。

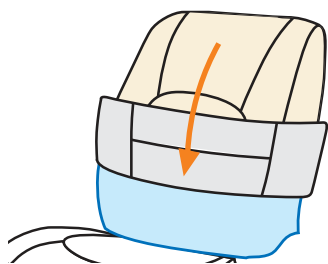
※ベーシックシリーズには取付補助ビニールは付属していません

①



背もたれ部分のシートカバーを装着する前に、付属のビニールを被せます。この際、後で補助ビニールを引っ張り出しやすいように、カッターで両サイドに切り込みを入れておきます。

②

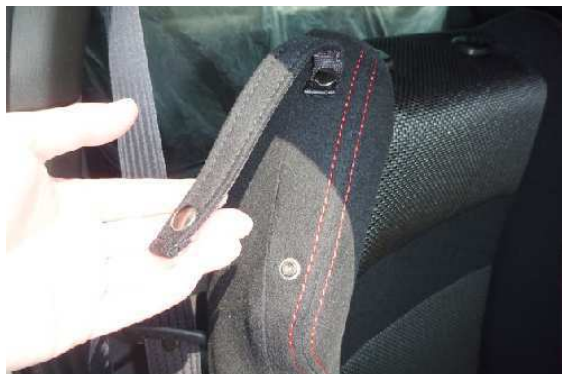


背もたれのシートカバーをシートラインに合わせて被せます。

③



シートカバーをしっかりと被せることが出来たら、ビニールを引っ張り取り外します。



1 始めに、シート肩口に付いているストラップを取り外します。



2 カバー背面のファスナーを開いた状態で、シートにかぶせます。この際、カバー肩口の加工穴から1番で外したストラップを取り出します。



3 シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



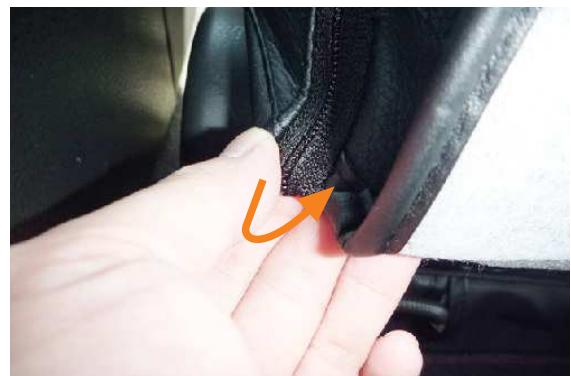
4 ヘッドレストの台座を取り出します。まず台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



7 カバー両側面のファスナーを、生地同士を内へ寄せながら閉じます。



5 生地伸びを利用して台座を取り出します。



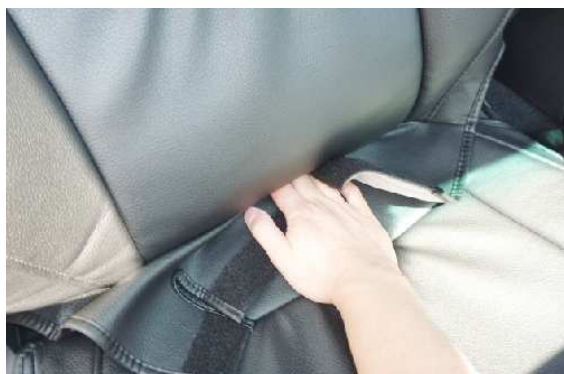
8 7番で閉じたファスナーの余りは、カバーの内側へ入れ込みます。



6 5ページ1番で外した生地は、カバーの中へ入れ込みます。



9 図の①～③の順番に側面の生地をシートに馴染ませるようにしながら、カバーのラインを整えます。



10 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



13 背もたれ背面下の生地に付いているゴムに付属のS字フックを取り付け、シート底面の金属部分に引っ掛け固定します。



11 入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。この際、シート背面の配線をかかわすようにします。



14 7ページ1番で外したストラップを元に戻します。

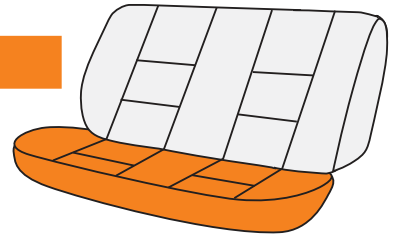


12 引き出した生地とカバー背面の生地をマジックテープで固定します。



15 カバーのラインを整え、1列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

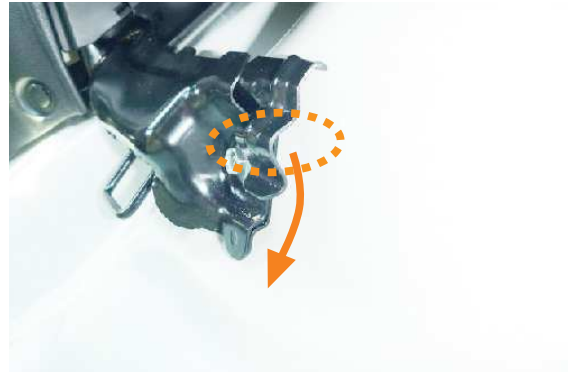
Step 3 ...→ 2列目座面の装着方法



※カバーの装着には座面を取り外す必要があります



- 1** シート前側にあるボルトをソケットレンチ等を使用し、取り外します。



- 4** 車体側の金具位置です。図の○位置にシート側の金具がはまる事で、シートが車体に固定されていますので、矢印方向にシートをずらす事で金具が外れます。



- 2** シートは車体に、図の○位置にある金具で固定されています。3番・4番を参考にシートを下側にずらすようにしながら、金具からシートを取り外します。



- 5** 取り外したシートは、車外の広いスペースへ運び出します。
※シートを運び出す際に車体を傷付けないよう注意して下さい。



- 3** シート側の金具位置です。



- 6** カバーの裏側に付いているゴムを、図の○位置に通します。(○位置は5番参照)



7 シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



10 カバー側面に付いているヒモを引き絞り固定します。
詳しい固定方法は、15ページの「ヒモの結び方」をご覧ください。



8 シートを裏返し、カバーのベルトを固定します。



11 10ページ6番で通したゴムに、付属のS字フックを取り付け、シート底面に引っ掛け固定します。



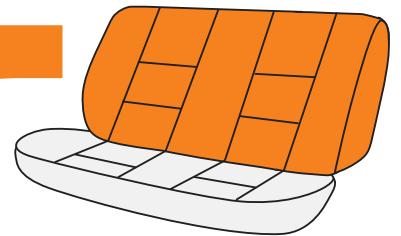
9 カバー前側に付いているヒモは、シート前側の金具をかわすようにします。



12 カバーのラインを整え、2列目運転席側座面の完成です。カバー表面の生地のはたき、使用して頂く事で馴染んでいきます。助手席側も同様に取り付けます。
※背もたれカバー装着後に、取り外した逆の手順でシートを元に戻します。

Step 4

…→ 2列目背もたれの装着方法



- 1** 始めに、トランクを開けラゲッジボードを取り外します。



- 4** 2番で取り外した生地をめくり上げると、背もたれの生地がプラフックで固定されていますので、プラフックを外します。



- 2** 背もたれ背面から荷室に固定されている生地を内張り外し等を使用し取り外します。



- 5** カバー側面に付いているファスナーを開いた状態で、シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 3** 生地は、図のようにピンで固定されています。



- 6** リクライニングスイッチ部の隙間に生地を入れ込みます。



7 背もたれと車体の隙間に生地を入れ込みます。



10 引き出した生地に付いているプラフックに12ページ4番で外した平らな形状のプラフックを固定します。詳しい固定方法は、16ページの「プラフックの固定」をご覧ください。



8 カバー側面のファスナーを生地同士を内へ寄せながら閉じます。



11 カバー背面の生地に付いているマジックテープを、シートに直接固定します。



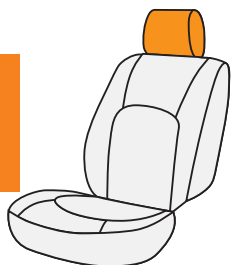
9 7番で入れ込んだ生地を背面から引き出します。



12 カバーのラインを整え、2列目背もたれの完成です。
※背もたれカバー装着後に、取り外した座面を元に戻します。

Step 5

…→ ヘッドレスト の装着方法



…→ 完成図



- 1 カバーを裏返してヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。この際ヘッドレストの先端まで生地が張るように、しっかりとかぶせて下さい。



∧ 1 列目



- 2 ヘッドレストをシートから外します。カバーはヘッドレスト裏でプラフックで固定します。詳しい固定方法は、16ページの「プラフックの固定」をご覧ください。



∧ 2 列目



- 3 カバーのラインを整え、ヘッドレストの完成です。

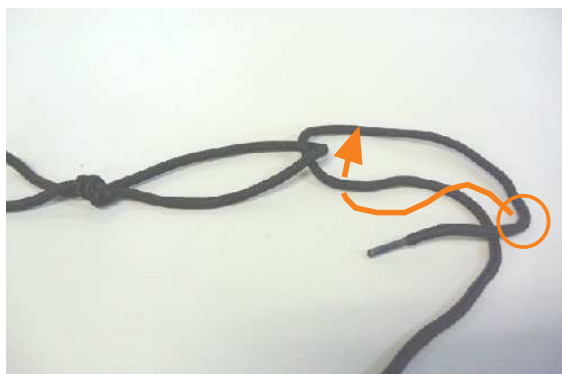


∧ 2 列目 (格納時)

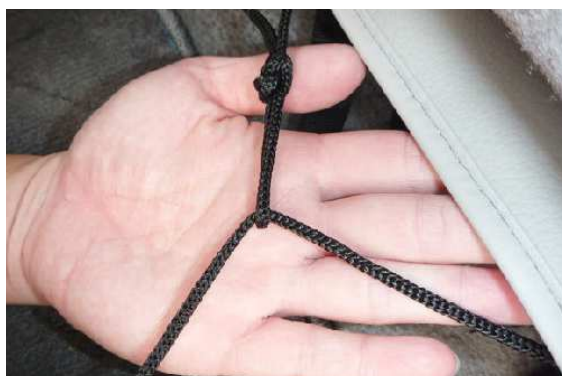
…→ ヒモの結び方



- 1** カバー両側面に付いているヒモの一方で、図のような輪を作ります。



- 4** ヒモの結び方は、引き絞ったヒモを（図の右側）輪のようにし、矢印部分をつまむようにして輪に通します。



- 2** 1番で作った輪に、もう一方のヒモを通します。



- 5** 通したヒモの○側を引っ張ると、ヒモが結ばれます。ヒモの先端を引っ張ると、ヒモは結ばれません。



- 3** 通したヒモで、シート下回りを引き絞りと、結び留めます。
ヒモを強く引っ張りすぎると切れる恐れがありますのでご注意ください。



- 6** 正しくヒモを結び留めると、このようになります。この状態でヒモの先端を引っ張ると、ヒモが簡単にほどける結び方になります。

…→ プラフックの固定



- 1** ヘッドレストやアームレスト等には、カギ状のプラフックと板状のプラフックを使用して固定するものがあります。
例：ヘッドレスト



- 2** プラフックの固定方法は、カギ状のプラフックに板状のプラフックを、生地ごと巻き込むようにはめ込み固定します。



- 3** 図は間違った固定方法です。板状のプラフックのみをカギ状のプラフックに引っ掛けるだけでは、しっかり固定出来ません。



- 4** 正しくプラフックが固定されると、カバーの継ぎ目が図のようになります。



- 5** 間違った固定をすると、カバーの継ぎ目に図のように板状のプラフックの縫製糸が見えてしまいます。



- 6** 例で使用したヘッドレストの場合、このようになります。



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまうます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816